

す

く

す

く

93号



東京都済生会中央病院附属乳児院 2025年度 第3号 2026. 1. 1 発行

東京都済生会中央病院附属乳児院 院長 岡尾 良一

新年あけましておめでとうございます。

日頃より当乳児院の活動に温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

私は昨年10月より師長として着任いたしました澤田と申します。子どもたちの笑顔と、職員のあたたかなまなざしに囲まれながら、日々を過ごしています。これまでの歩みを大切にしながら、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりと、職員がいきいきと働ける職場づくりの両立を目指してまいります。

日々の保育や行事の中で、地域の皆さまからのご寄付やボランティア活動のご協力が、どれほど心強く、ありがたいものかを実感しています。皆さまのあたたかな思いが、子どもたちの安心と成長につながっていることに、心より感謝申し上げます。今後も、皆さまとの温かな交流を大切にしながら、笑顔あふれる毎日を支えてまいります。また、コロナ禍で一時中止していたボランティア活動も、少しずつ再開しています。今年は、子どもたちと直接触れあっていただけるような活動もお願いしていけたらと考えています。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



看護師長 澤田 美絵



ひとりひとりの安心
ひとりひとりの生きるチカラ



わたしのうち



理 念

「済生の精神」に基づいた思いやりのある養育の提供を通じて社会に貢献します。
(「済生の精神」とは、分け隔てなくあらゆる人々に医療・福祉を差し伸べることです)

基 本 方 針

「子どもニーズ 子どもファースト」

私たちは、常に子どものことを第一に考え、子どもの目線に立ち、子どもの気持ちの代弁者として実践し、一人ひとりの子どもの最善の利益を追求していきます。

1. 子どもが安心できる環境の中で、個性を尊重し、愛情を注いで養育します。
2. 愛着関係を大切にし、情緒豊かな子どもに育てていきます。
3. 感動や成功体験を通し、子どもの自立心を養っていきます。
4. 子どもの成長の喜びを保護者と共有し、親子関係を大切にしながら養育します。
5. 乳児院職員として、向上心や探究心を持ち、人間性・専門性を高めていきます。



運動会

運動会では、子どもたちの可愛らしい姿がたくさん見られました。いつもとは違う雰囲気には始めは少し緊張気味の子どもたちでしたが、障害物競走や玉入れ、ダンスにふれあい遊びなど、様々な競技を通して次第に緊張もほぐれ、会場は明るく楽しい雰囲気に包まれました。1人1人が自分のペースで参加し、自信に繋がったように思います。一生懸命頑張る子どもたちの姿に職員も心が温まりました。

保育士 佐々木 陽



遠足

11月の遠足は幼児ユニット合同で大型バスに乗ってこどもの国へ行きました。羊や牛を近くで見たり餌をあげたりと、動物たちとの触れ合いを楽しみました。芝生の広場では、職員と一緒に追いかけっこをして遊び、昼食後は自然の中でお昼寝する子や再び追いかけっこをする子など、それぞれの過ごし方で遠足を満喫しました。みんな遊び疲れて帰りのバスではぐっすり寝ており、たくさんの思い出ができた1日となりました。

保育士 國府田 柊真



芋掘り

12月に入り寒さが続く中、当日はお天気に恵まれ芋掘り遠足に行ってきました。職員と一緒に「うんとこしょ、どっこいしょ」と“大きなかぶ”を再現するかのようにかー杯お芋掘りを楽しみました。次第に一人で挑戦しようとする子もおり、大小様々なさつま芋が出てくると、子どもたちの笑顔がたくさん見られました。みんなで頑張って採ったお芋を、おやつの時間に食べるのを楽しみにしていました。

保育士 西條 小百合





各居室の子どもたちの日々のエピソードをお届けします



たんぽぽ



バス遠足でたくさんの動物たちと触れ合いました。大きな動物たちに興味津々でしたが、餌やりはドキドキしていました。職員と一緒にゆっくりと手を伸ばしてあげて、餌を食べる動物たちに、驚きつつも嬉しそうな子どもたち。その後もアスレチックで体を動かし、思いきり遠足を楽しみました。

保育士 佐古田 理香



ひまわり

最近のお散歩ではペットボトルで作ったかごを首から下げて探索をしています。落ち葉や小石、小枝を見つけては自分のかごに入れています。赤い葉っぱを見つけたAちゃんは「あか！あったー！」と嬉しそうに職員に教えてくれます。たくさんお話をしながら秋を感じていたひまわりさんたちです。

保育士 内田 万梨花



こすもす



3歳の誕生日を迎えたBくんは七五三の写真を撮りに外出をしました。衣装選びに積極的なBくんは素敵な袴を選んでいました。帰ってからもその日の出来事を楽しそうに話しており、写真が出来上がるのを心待ちにしている様子でした。

保育士 中村 綾



ちゅーりっぷ・さくら

晴れの日が多く、お散歩日和の日々が続いています。乳児の子どもたちは院庭にあるはらぺこあおむしの遊具に夢中です。手で叩いたりつかまり立ちをしたり、体をたくさん動かして毎日元気に過ごしています。

保育士 梶 茉帆



子どもたちへのたくさんのクリスマスプレゼントを
本当にありがとうございました。

稲川良一商店様



芝ロータリークラブ様



カナダ大使館様



ドトールお買い物会

ドトール様のご協力で
お買い物体験をしました。

可愛い水筒に
ジュースを入れていただき、
スイーツはおやつ時間に
みんなで食べました。



【0～3 歳児の育児にお困りの方へ】

当院では育児相談を平日 9～16 時に受け付けています。担当 看護師長 澤田

【寄付金について】

当院では子どもたちの養育環境整備のため寄付金を募っています。担当 事務 竹田
上記について詳しくは右記までご連絡ください。Tel 03-3451-8289（直通）

「すくすく 第93号」2026.1.1 発行

〈発行人〉 岡尾 良一 〈編集委員〉 峯越 雅子 宮野 由貴 柴田 華